

■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	公安委員会
-----	-------

(単位：百万円)

【上限超過額】

政策的経費		(一般財源)
H28要求額	α	(2,979)
要求上限額	β	(2,979)
要求上限超過額		(0)

【全体総括】

大阪府の非常に厳しい財政状況を勘案しつつ、警察の責務である治安維持を確立するため、予算編成作業通知で示された方針に基づき精査を重ね、必要不可欠な事業を重点的に選択し要求した結果、要求上限額内での要求となった。政策的経費の要求項目については、当府警の事態対処能力を向上させるための主要な施策（東住吉署の建替え、警察車両の自動車任意保険の拡充、交番及び駐在所のオンライン化等）の他、法改正により平成28年度に対応しなければならないシステム改修等を盛り込んだ。
一方で、要対応額への影響を軽減すべく、既存事業の徹底した見直し・縮減を行った。

【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
警察官被服費	警察官の被服に係る供給方法等を精査し、縮減努力を行った。	▲ 77	(▲ 77)
先行整備による防弾帽整備事業終了	平成27年度から29年度まで3カ年で整備する計画を、暴力団分裂事案に伴い、前倒し整備し、事業終了。	▲ 52	(▲ 52)
ACOS刷新計画による減額	大型電子計算機（ACOS）を廃止し、平成28年度から順次サーバシステムに移行させる計画を策定したことで、ACOSの一部の装置を削減した。	▲ 35	(▲ 35)

【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
東住吉警察署の建替事業	老朽化が著しく、住民からも要望のある東住吉警察署の建替整備を進める。	新規	11	(11)
警察車両の自動車任意保険	常に危険と隣合わせの緊急車両について、全車を自動車任意保険に加入することで、事態対処能力を向上させる。	拡充	159	(159)
交番及び駐在所のオンライン化	交番の既存端末のオンライン化を10年計画で進め、既存の各種システムを活用できるようにすることで、第一線の地域警察機能の強化を図る。	新規	27	(27)
新給与管理システムの開発	ACOS刷新計画により、給与管理システムの再構築を行う。	拡充	139	(139)
地方警察官の増員	平成28年度の警察庁による地方警察官の増員要求に伴う増員対応	拡充	34	(34)